

イグアスお薦めソリューション 2023年1月号

2023年お客様の喫緊の課題に効果を発揮するソリューション特集

謹んで新春をお祝い申し上げます。
旧年中はお薦めソリューションをご拝読いただき誠にありがとうございました。
本年も皆様へのお役に立つ情報の発信に努めてまいりますので、
変わらずのご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

- 1. もう1年しかありません！ 改正電子帳簿保存法対応ソリューション
楽楽明細(株式会社ラクス)/i-Road Exporter(J Bアドバンスト・テクノロジー株式会社)
- 2. 2025年の崖に向けて、DXをピンポイントで促進するソリューション
WOZE(株式会社ハンモック)/OPTiM Contract(株式会社オプティム)
- 3. コミュニケーションをより高度化、より効率化するソリューション
MAXHUB(株式会社MAYA SYSTEM)
- 4. ソリューションの導入運用を円滑化するためのソリューション
Dojo(株式会社テンダ)
- 5. Power10 & OS7.5をフル活用するためのRPGIV研修

株式会社イグアス
テクノロジー・ソリューション事業部

1-1.もう1年しかありません！ 改正電子帳簿保存法対応ソリューション

2024年1月まで宥恕されている2022年1月施行の改正電子帳簿保存法。ここが変わりました！

	改正前	改正後
事前承認	税務署への事前申請が必要	申請不要
適正事務処理要件	定期検査での原本確認など 規定整備とその運用が必要	要件廃止 原本確認や検査が不要
タイムスタンプ要件	付与期間3日以内に付与	最長2ヶ月以内付与
検索要件	日付や金額の範囲指定検索、 2つ以上の条件指定での検索	取引年月日その他の日付 取引金額及び取引先に限定



電子データで受け取った請求書を
印刷して保存



電子データで受け取った請求書を
電子データで保存

電子的に授受した取引情報(EDI取引/WEB請求書/メール添付など)は電子保存が義務化

1-2.改正電子帳簿保存法対応のマスト項目

改正電子帳簿保存法対応した電子保存で求められるのかは下記の2点です。

■ 真実性の確保：電子データが改ざんできない環境と、データがオリジナルであることの確保

取引情報授受後の
速やかなタイムスタンプ付与
または**予め付与**しての取引情報授受

保存されたデータが**変更できない**
または
変更の履歴を確認できる環境

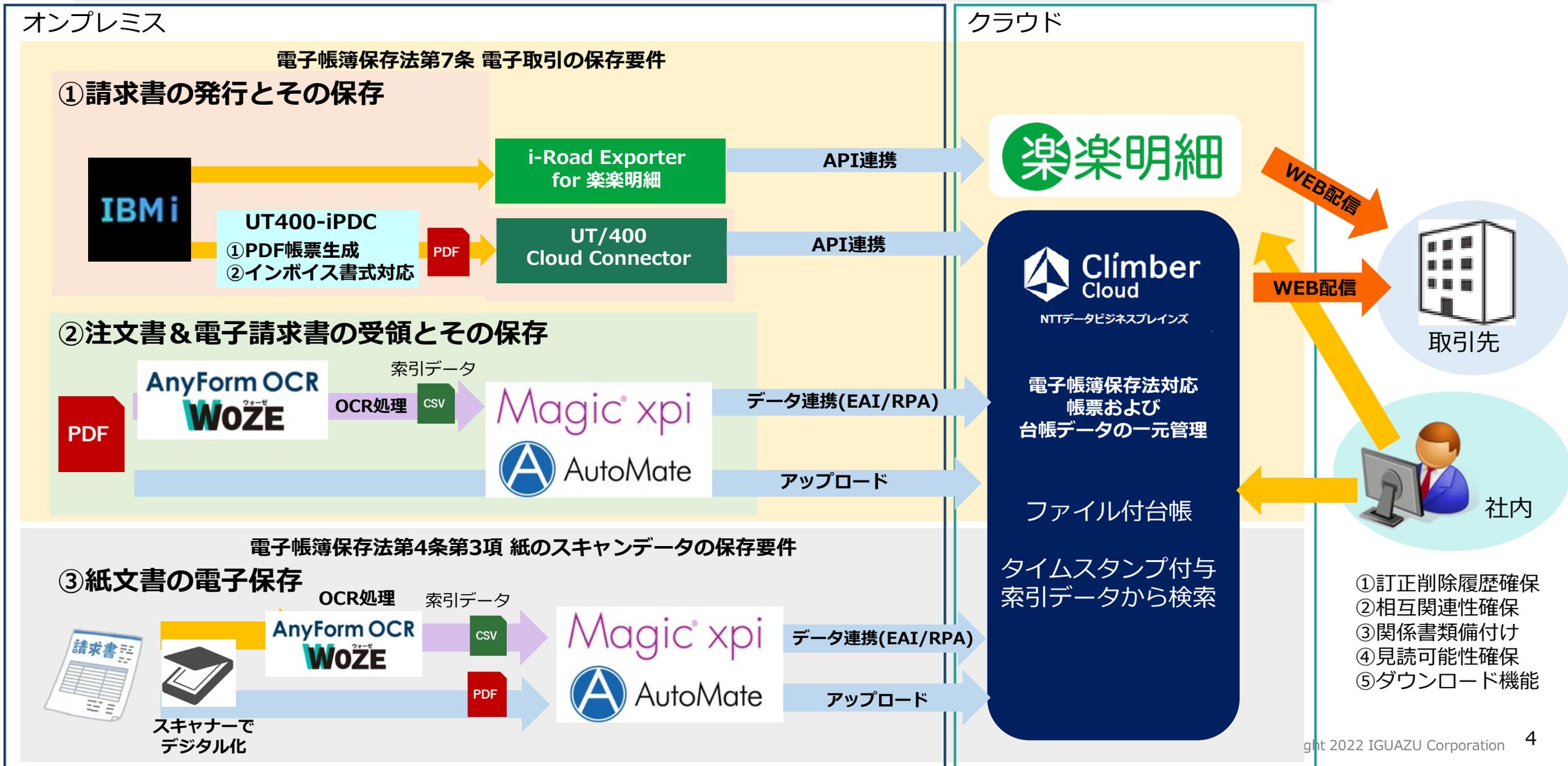
■ 可視性の確保：保存した電子データを必要な時に、誰もが、目で見て、確認できる状態の確保

保存された
データの検索機能
(日付・金額・取引先の検索)

保存場所に表示装置および
システムの**操作マニュアル**や
概要書の備え付け

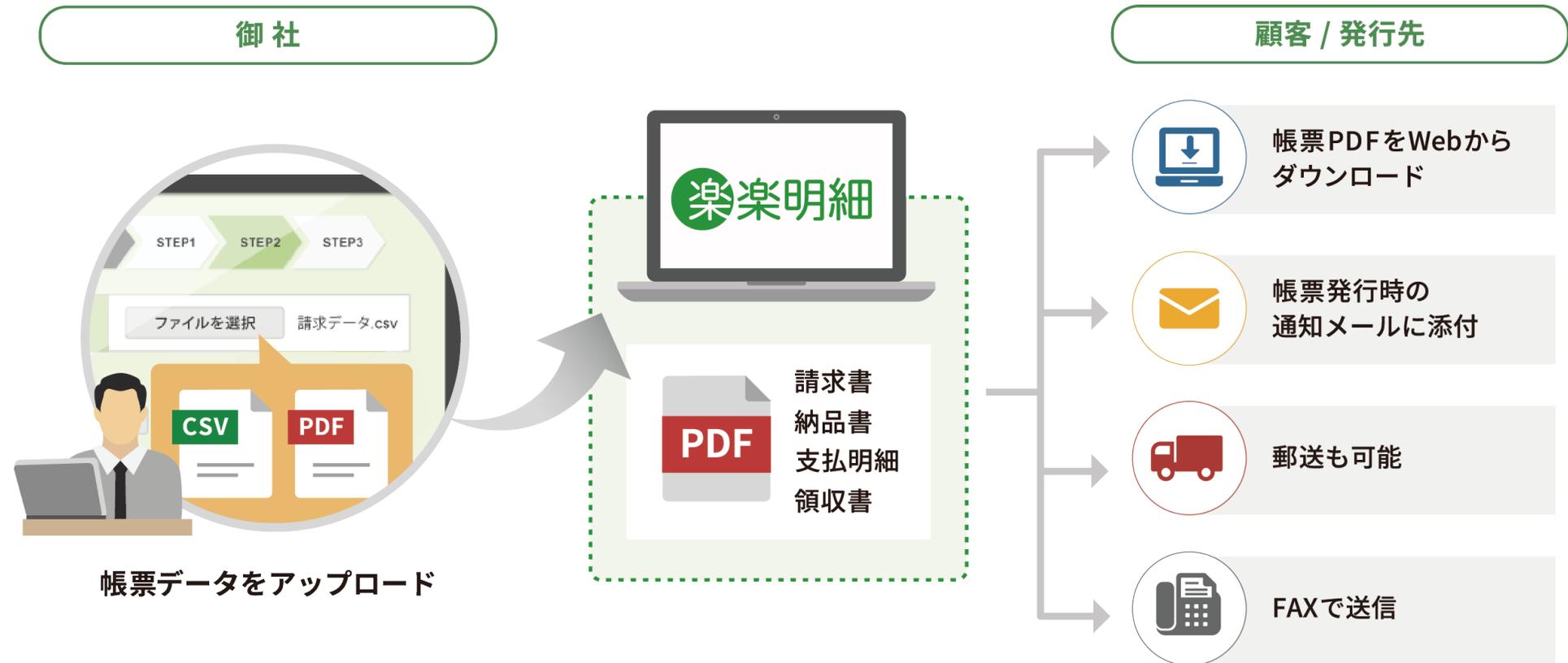
画面・書面に
整然とした形式
明瞭な状態での速やかな出力

1-3.電子帳簿保存法対応ソリューションのマップ(一例)



1-4.電子請求書発行システム“楽楽明細”

- 請求書、納品書、支払明細といった帳票発行業務を自動化させるクラウド型のシステム
- 領収書、検収書など、あらゆる帳票の発行が可能です。
- 「WEB」「メール添付」「郵送」「FAX」のいずれかの方法で、楽楽明細が自動で割り振り発行します。



1-4.電子請求書発行システム“楽楽明細”

公益社団法人日本文書情報マネジメント協会（JIIMA）の「電子取引ソフト法的要件認証」を取得済みのため安心してご利用いただけます。
 楽楽明細で受け取った請求書データは姉妹サービス「楽楽電子保存（無料）」で電子保存ができます。

楽楽明細 (発行側の電帳法対応)

<div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">保存期間</div> <p style="text-align: center;">7年間以上の長期保存が可能 (最大12年間)</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">※1</p>	<div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">真実性</div> <p style="text-align: center;">訂正履歴が残り 削除できない運用が可能</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">※2</p>
<div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">検索性</div> <p style="text-align: center;">取引年月日・取引金額 取引先の検索が可能</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">※3</p>	<div style="background-color: #003366; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">見読性</div> <p style="text-align: center;">ディスプレイ表示 プリントアウトが可能</p>

楽楽電子保存

楽楽明細で受け取った
データの電子保存

▼

受取側の
電帳法対応も可能
(利用料無料)

※1 契約容量の追加には追加でご料金がかかります。別途「電子帳簿保存法オプション」をお申込みいただくと、長期保管に必要な費用を抑えられる他、電子帳簿保存法への対応がしやすくなる機能がご利用いただけます。
 ※2 楽楽明細は電子帳簿保存法上の「訂正削除の記録が残る／訂正削除ができないシステム」に該当いたします。
 ※3 CSV連携とPDF連携で設定要件が異なります。

1-5. IBM i と楽楽明細を連携 & 帳票業務を自動化“i-Road Exporter for 楽楽明細”

毎月の請求書発行・発送業務にお困りではありませんか？



- ・ 請求書の発行に時間がかかる
- ・ 請求先と請求書のダブルチェックに手間がかかる
- ・ 郵送料と用紙代、封入・封緘の人的コスト
- ・ 取引先から請求書をPDFで送るように要望される



IBM i とクラウド型請求書発行システムとの連携

“i-Road Exporter for 楽楽明細”が、その「お困りごと」を解決します！！



i-Road Exporter for 楽楽明細のメリット

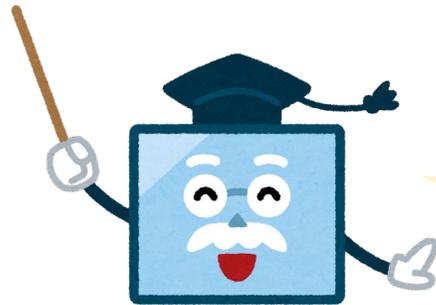
- ① API連携により、IBM i からコマンド一つで請求書発行から配信まで実行可能
- ② 楽楽明細の機能で請求書受領側にも電子帳簿保存法に準じた長期保存の仕組みが提供される ※1
- ③ IBM i のシステムを改修することなく、インボイス制度にした対応した請求書フォームが作成可能

※1. 発行側は7年間保存には要電帳法オプション

2-1.2025年の崖に向けて、DXをピンポイントで促進するソリューション

2023年になり、2025年の崖がますます迫っています。
 そうなりますと、デジタル技術やソリューションを導入し、業務最適化や大幅な効率化を行う“DX”が重要です！

やれ「DX」だうんぬんかんぬん言われているけど
 「DX」って何をしたらいいのだろうか？



DXのプロセスは
商品/サービスのデジタル化&プロセスのデジタル化。
 プロセスのデジタル化の構成要素には
業務プロセスの変革、自動化、状態の見える化の3点がある

最初から完全体を目指さず
できるところから、わかりやすいところからのDXをはじめましょう。
 IT投資で解決したい経営課題の代位1位は「業務運用の効率化」というデータがあります。
 2章では業務効率化のソリューションを紹介いたします。

2-2.OCR×目視チェックが決め手のOCRアウトソーシング “WOZE”

帳票の入力業務の効率化は分かりやすい・効果の見えやすいDXと言えます。
 そのためにOCRツール導入は効果的ですが、結果の確認作業やOCR帳票の設計作業の課題があります。
 WOZEはそれらをアウトソーシングできます。

OCR×目視チェックが決め手のOCRアウトソーシング

ウォーゼ
WOZE

①帳票をスキャンするだけ

注文書など
 アップロード

大量の帳票入力はお任せください
入力作業が”ゼロ”になる！
 帳票スキャンでCSVが手に入る

WOZE
データ化

2つのAI OCRを使用
 人による目視チェック

②高精度データを
 自動的に入手

ダウンロード

WOZE 3つの特長

対象帳票を限定しての運用
 すぐに結果確認もできるため、
 スモールスタートに最適

AI-OCRと人のダブルチェックで、
 高精度なデータをご提供。
 お客様による目視チェックを「0」に

約80%は30分以内で
 納品される即納性

2-3. 契約書管理の最適解！AIが管理台帳を自動作成”OPTiM Contract”

契約書管理もまた、効率化の効果を実感しやすい業務の一つと言えます。
OPTiM ContractはAIが契約書を読み取り、契約書の管理リストを自動で生成します。

“OPTiM Contractでお困りを解決”

契約書管理のお困り事!?



契約情報の手入力

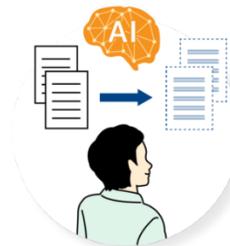


照会作業が面倒



終了/更新の管理が煩雑

OPTiM Contractならば！！



どこからでも素早く契約書を参照可能

電子帳簿保存法で定められた検索要件に対応

OPTiM[®] Contract

これらの情報をAIが自動取得・管理

契約書名

契約企業名

自動更新の有無

契約締結日

契約終了日

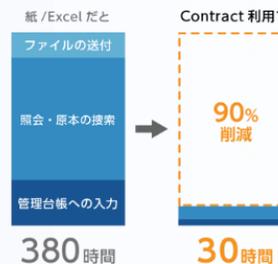
削減効果



作業時間

約90%削減!

約350時間の削減効果



費用

約65%削減!

約60万円の削減効果



3-1. コミュニケーションを変え、より高度化、より効率化するソリューション

コロナ禍に突入して、まもなく3年。元通りになりつつありますが
突入当時と比較して、リモートが普及して、すっかりとミーティングが様変わりしました。
オンサイト&リモート混在の会議ではこのような課題があると思われれます。

オンライン&リモート混在会議の課題

- ① 会議室にいても全員が自分のPCと向き合っていて、一体感がない
- ② カメラやプロジェクターなどの事前準備に手間取る
- ③ 会議中のマイクやスピーカーの切り替えが面倒



課題をシンプルに解決する最強のコミュニケーションツール

MAXHUB

3-2.会議を生き活きとさせる。次世代コミュニケーションボード“MAXHUB”

MAXHUBは、カメラ、マイク、スピーカー、手書きタッチパネル、Windows PCが一体化した「次世代型コミュニケーションボード」です



ドングルやアプリでの
スムーズな画面共有



MAXHUB/PCの
双方向から操作可能



最大6画面まで
同時表示



スムーズな書き心地



リアル・遠隔からもデータ転送



多様なデータ保存方式

4-1. ソリューションの導入運用を円滑化するためのソリューション

DXや各種業務課題の解決にはそれに則したソリューションを導入することが王道です。
導入して、終わりになっていませんか。
導入≠解決では、必要な時に活用できる=解決です。

■ 導入 = Goalとしてしまった場合 ■

ソリューションが一部の社員しか浸透しないまたは、DX化の効果が感じられない
せっかく費用と工数をかけて導入したが、サブスクなどは解約となってしまう



ソフトウェアやサービス導入にプラスして、
正しく活用するために使い方を分かりやすく示すことで、本当のソリューションになります。

デジタルアダプションツールが重要です

4-2.DXを促進させるデジタルアダプションツール”Dojo”

DXや業務の改善を期待して入れたソリューションでの

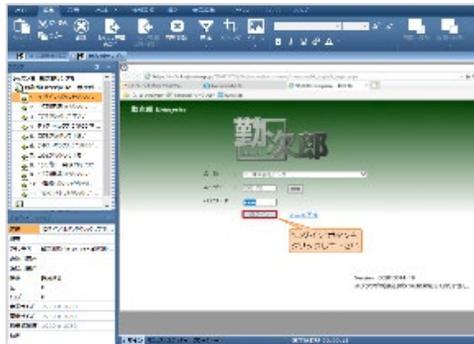
運用及び使い方が定着しない、定着支援工数がかかるといった課題を解決！

マニュアル自動作成ソフト

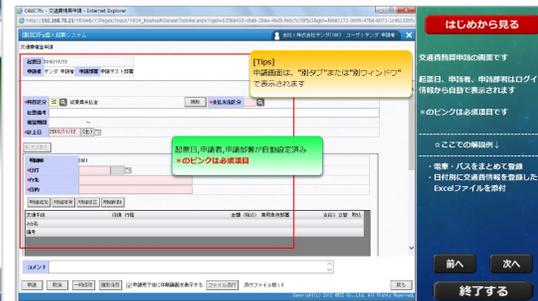


LIC : 100万円～
保守 : 10万円/年～

- たった3ステップで、誰でも簡単に教育効果の高いマニュアルを作成可能
- 運用方法に合ったシステム教育が簡単に行える
- 自動でキャプチャ、コメント挿入がされるため作成工数を大幅に削減



Dojo編集画面イメージ



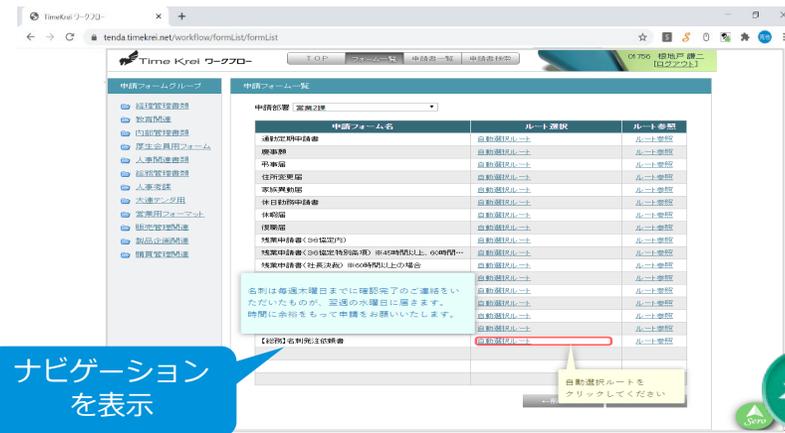
教育操作マニュアル・eラーニングコンテンツのサンプル画像

ナビゲーションツール



LIC : 60万円/年～

- webシステムに改修を加えることなく、操作のナビゲーションを作成可能
- システム操作に関するユーザーの負荷軽減
- システム運用のTCO削減が可能に



ナビゲーションを再生中のWebシステム画面

5.Power10 & IBM i 7.5をフル活用するためのRPGIV研修

IBM i をお使いのお客様へ

エンジニア育成のために**イグアスRPG研修サービス**をご用意しました。

このようなお客様にお勧め

- 若手がRPGIVを習得できる環境がない
- IBM iのエンジニアを育成したい
- RPGⅢの利用割合が高い
- サーバー更新ご提案の際の新サービスとして

プログラム1日目：IBM i 基本操作

5250エミュレータの基本操作

主要コマンドの説明

プログラム2日目：RPG基礎知識（1）

物理ファイル、論理ファイルの解説・作成

データ・ファイル・ユーティリティーの実習

QUERYユーティリティーの実習

プログラム3日目：RPG基礎知識（2）

RPGⅢ、RPGⅣ、FFRPG の違いとメリット・デメリット

RPGⅣの基本コーディング



■ 研修コース

IBM i 基本操作/RPG基礎知識研修（3日間）定員10名（最低6名様～）

費用：15万円/人 ※2名様目から10万円/人

研修場所：株式会社イグアス（川崎本社）

実施時期予定：2023年2月中旬～

※研修はソリューション・ラボ・ジャパン株式会社様が実施致します



ご案内📍

Information